

一般国道2号 ^{さかえ} 栄橋

事業費150百万円(広島県)
事業費150百万円(山口県)

H29.3.30供用

1. 事業の必要性及び概要

^{さかえ} 栄橋は、^{ひろしま} 広島県及び^{やまぐち} 山口県の県境に位置する老朽化した橋梁の架け替えを目的とした延長0.4kmの橋梁架け替え事業です。

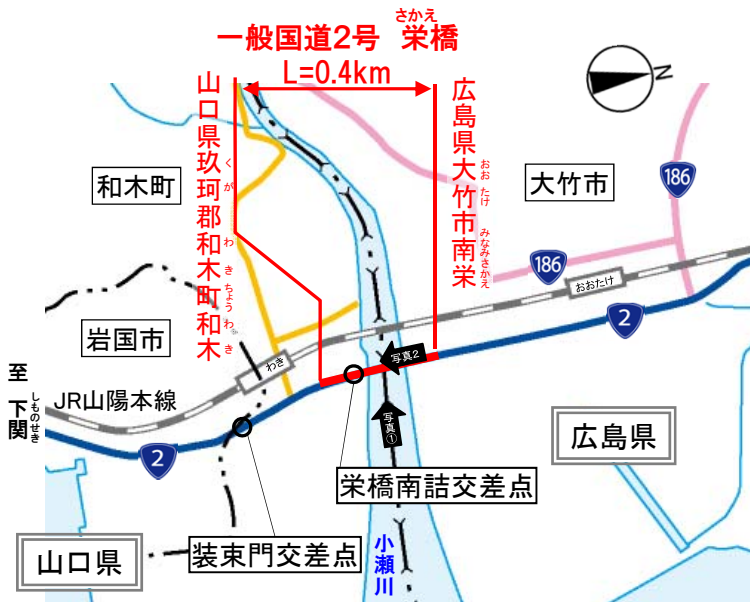
2. 事業箇所

^{おおたけ} 広島県大竹市南栄二丁目～^{くが} 山口県玖珂郡和木町和木五丁目



3. 平成30年度 予定事業内容

迂回路橋撤去工事等を推進します。



写真① 栄橋の供用状況



写真② 現在の工事状況

4. 期待される整備効果

■ 信頼性の高い道路網の確保

- ・栄橋は昭和17年の架設以降、補修や補強を行ってきましたが、老朽化が進行し、大規模地震が発生した場合の安定度が不足している状況でした。
- ・栄橋の架け替えにより、広島県～山口県間を結ぶ第一次緊急輸送道路として信頼性の高い道路網が確保されます。



< 架け替え前の旧橋の老朽化の状況 >

第一次緊急輸送道路：地震直後から発生する緊急輸送を円滑かつ確実に実施するために必要な道路であり、道路の耐震性が確保されているとともに、地震時にネットワークとして機能するもの